

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 02020050

政策目標	5	ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 ※CIデザイン商標登録次回更新年は平成32年度
基本施策	22	町民主体のまちづくりの推進	事業優先度	B		
単位施策	1	地域づくり活動の促進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	ふるさと発信CI推進事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	2 財務企画課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	ポスター作成枚数、ポスター増刷枚数、名刺台紙作成枚数、着ぐるみ制作		関係課	#N/A		
事業目標	ポスター作成100枚、ポスター増刷100枚、名刺台紙5,000枚、着ぐるみ2体		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
住民参加 住民協働	有	CIデザインについては、町内団体及び全町民が活用可能	関係例規・法令名	無		
			関係個別計画名	無		

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
全体計画 事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計 画 内 容	・ポスター作成 ・ポスター増刷 ・名刺台紙作成 ・ご当地キャラ制作検討	300千円(100枚) 110千円(100枚) 30千円(5,000枚)	・ポスター増刷 ・名刺台紙作成	・ポスター作成 ・ポスター増刷 ・名刺台紙作成 ・ご当地キャラ制作検討	・ポスター増刷 ・名刺台紙作成	・ポスター増刷 ・名刺台紙作成	
	事業費(千円)	1,300	440	140	140	440	
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	1,300	140	440	140	440		
実 績 事 業 費	事業費(千円)	498	105	393	0	0	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	498	105	393				
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等) ・ポスター増刷(2種 各50枚)	(実施内容等) ・ポスター作成 ・CI背景パネルの作成 ・名刺台紙作成	(実施内容等)	(実施内容等)	
	【評価・実績】		※事務事業評価結果 A 継続/拡充	※事務事業評価結果 A 継続/現状維持	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	ポスター増刷100枚、名刺台紙5,000枚	ポスター作成100枚、名刺台紙5,000枚、着ぐるみ2体	ポスター増刷100枚、名刺台紙5,000枚	ポスター増刷100枚、名刺台紙5,000枚	ポスター作成100枚、ポスター増刷100枚、名刺台紙5,000枚
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	75%	89%	0%	0%	0%
		全体達成率	8%	38%	38%	38%	38%
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆				

事業名	ふるさと発信CI推進事業	評価者 管理職 職氏名	財務企画課長	佐々木 幸博
		評価者 作成者 職氏名	財務企画課長補佐	大 水 寛 仁

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民及び町外者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	ポスター、名刺台紙 作成枚数								
【抱える課題やニーズは】	さらなる雄武町の認知度向上のため、効果的なCI推進手法の検討が必要	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	情報発信手段の媒体としたCIデザインの継続活用	①	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成26年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>100枚</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>200枚</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>200.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成26年度	目標値	100枚	実績値	200枚	達成度	200.0%
目標年度	平成26年度										
目標値	100枚										
実績値	200枚										
達成度	200.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	雄武町の認知度向上及び観光等交流人口の拡大	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成26年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>5000枚</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3000</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>60.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成26年度	目標値	5000枚	実績値	3000	達成度	60.0%
目標年度	平成26年度										
目標値	5000枚										
実績値	3000										
達成度	60.0%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	ポスターの作成	CIデザインを活用した新たなポスター200枚(春・毛がにバージョン)を作成し、町のPRに活用した									
	名刺台紙の作成(増刷)	CIデザインを活用した名刺台紙を増刷(横版3,000枚)した									
	CI背景パネルの作成	ご当地キャラの作成を検討していたが、コミュニケーションマークとキャッチコピーのPR効果を高めることを優先し、近年、報道等によく見られる背景パネルの導入を検討し、作成に至った									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	本事業は、雄武町の統一的なイメージの確立を図るものであること、商標権の権利も雄武町が所有していることから、行政主導で行うべきものであると同時に、民間の活用を促す必要がある
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	ポスターや名刺は町内外の間わず不特定多数の人の目に留まり、CIデザインを広める手段として有効であり、新たに作成した背景パネルは、町広報や新聞報道を通じてPR効果を発揮した
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	・ポスターについては、レイアウトデザインを町側で企画することで事業費の低減を図った
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
課題あり	<input type="checkbox"/>	人員削減	・名刺については、在庫確認の結果、横版のみを増刷した
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	・背景パネルはCIポスター作成費の低減を図った中で、当初予算の範囲内で作成することができた
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	ポスター、名刺台紙、背景パネルの使用については、町民・団体が公益的な目的で無料で活用できるものであることから、公平性が確保されるものと判断する
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
課題あり	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
町の情報発信手段の1つとしてCIを活用することにより、イメージの定着・認知度向上の一助となっている		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
今後も引き続き、ポスター、名刺台紙、背景パネル等による事業の効果促進を図ることとする		

- ※展開方向の区分
- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 - 終了 ○休止 ○廃止